

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	行旅人処置事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業番号	880	所属長名	泉一人
法令根拠等	行旅病人及行旅死亡人取扱法	担当責任者名	米湊明弘				
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 心の通った社会福祉の推進	実施期間	【開始】	平成 18 年度	【終了】	平成 年度(予定)	<input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割							
事業の対象	行旅病人・行旅死亡人・行旅人	事業の目的	行旅病人・行旅死亡人・行旅人への対応				
事業の内容 (整備内容)	行旅死亡人の火葬・埋葬や行旅人への隣市までの交通費の支給を行う。	評価事業としないこととした理由	行旅人・行旅死亡人取扱法の位置づけであり、対象者が限られているため。				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	6	509	0	0	0	12	行旅人対応件数	人	5	5	2	3
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0	行旅死亡人対応件数	人	0	2	0	0
一般財源	6	509	0	0	0	12						
職員の人工 (にんく) 数	0.01	0.01				0.01						
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	86	589				92						
主な実施主体	実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)											
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					509	509	509	509	509	2,545		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	適切な面談等を実施し適正な事務執行に努めた。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 法令により市が実施すべき事業と定められており、今後も継続していく必要がある。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	